

株式会社血栓トランスレーショナルリサーチラボ

Thrombo Translational Research Lab Inc.

UXコーディネート・トライアル（伴走支援） に関するご報告と今後の展望



2025

企業概況・代表プロフィール



会社名	株式会社血栓トランスレーショナルリサーチラボ
設立	2019年10月1日
住所	熊本県熊本市中央区南熊本三丁目14番3号 くまもと大学連携インキュベータ303号室
資本金	5,000千円
代表者	代表取締役社長 神窪 勇一
主な事業内容	①血栓がかかわる病気（心筋梗塞、脳梗塞、エコノミークラス症候群など）の予防と治療に向けた血栓検査薬とその検査装置に関する研究開発、製造、販売事業 ②血栓症の発症前リスク検査を目的としたヘルスケア領域等での受託検査 ③血液疾患を対象とした創薬や検査薬の研究開発コンサルティングや受託研究開発 ④血栓症や出血症の診断に向けた体外血液検査・診断薬と検査装置の開発製造



薬学博士（長崎大学薬学）

1984年鹿児島大学理学研究科生物化学修士課程修了後、(財)化学及血栓療法研究所入所。

2003年Scripps研究所（米国）へ転職。20218年MERU VasImmune社（米国）と兼職

帰国後、2019年に血栓トランスレーショナルリサーチラボ設立、代表取締役就任。

目的：

- ・ 投資家向けプレゼン資料のブラッシュアップ
- ・ 面談先のご紹介（今後）

実施内容：

- ・ 会社情報の整理（カウンセリングシートの記入）
- ・ 従来プレゼン資料の見直し・作成（日本語版・英語版）
- ・ リアル・WEBでの伴走支援（①11/12、②12/6、③12/26、④1/21、⑤2/4）
- ・ VC面談（5社）およびピッチイベント（登壇2回）

成果：

- ・ スライドが見やすくなった
- ・ ストーリーが分かりやすくなった

重要な要素：

- ・ **社会課題とそれを解決するためにできることを整理**
- ・ **市場規模と根拠を明示（お金の匂い）**
- ・ **いろいろと話たくなるが…専門的な内容は最小限に**
- ・ **熱意を伝える！**

ビフォーアフター①



課題解決に向けて

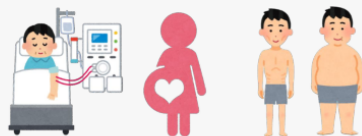


課題解決戦略



- 血栓症リスク患者の早期発見と病気の予見
- 血栓症治療薬の使用を拡大：血栓症のリスクを有しているが、使用不可の患者への使用を可能にする

~~抗血栓治療薬~~



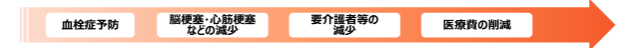
社会背景・現状④



要支援・要介護者、介護費用の急増



当社の技術は、血栓症に苦しむ患者の救済だけでなく、日本の医療変革など世の中に大きく貢献する可能性

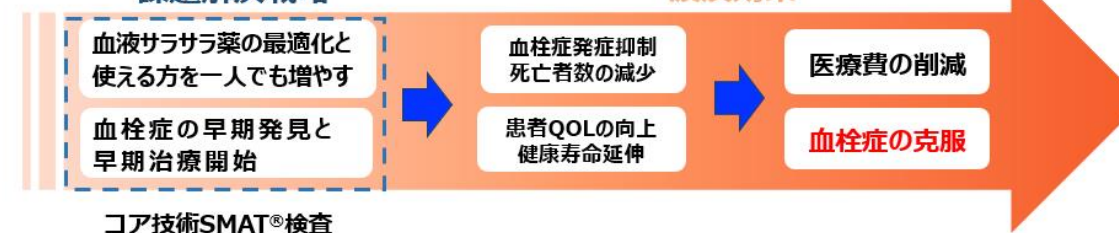


脳梗塞、心筋梗塞がない世界・血栓症克服への挑戦



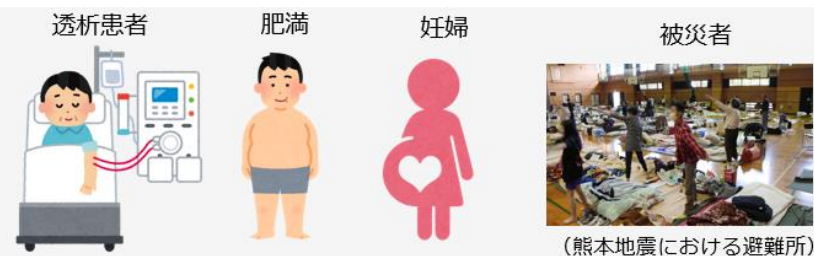
課題解決戦略

波及効果



コア技術SMAT®検査

~~抗血栓薬~~



ビフォーアフター②



市場規模



推定される国内の検査市場は以下の通り。海外の検査市場は国内の5倍~10倍と推定

(1) 医療分野 (体外診断薬)

- **抗血栓薬DOACsモニタリング検査市場 推定320億円 (国内)、推定1,000億円 (海外)**
本剤の年間約8億の処方のうち10%の患者を対象に週1回検査@2,000円として算出。外部の調査会社の報告によるとシェアは10年後更に拡大する見込み。同じく検査市場も成長すると予測
- **救急外来等の検査市場 推定62億円 (国内)**
国内救急患者621万人 (令和4年度) のうち50%の患者が使用@2,000円として算出
- **新生児・乳児を対象とした先天性の血栓形成異常症のスクリーニング及び創薬市場 50億円**
既存検査薬の置き換え

(2) ヘルスケア分野

- **健診・人間ドック向け血栓症リスク検査市場 推定32億円**
年間約400万人の受診者の中で約10%がオプション検査@8,000円として算出。
他の非体外診断用オプション検査と同価格を設定。健康寿命延伸への貢献と市場成長を期待。



市場規模

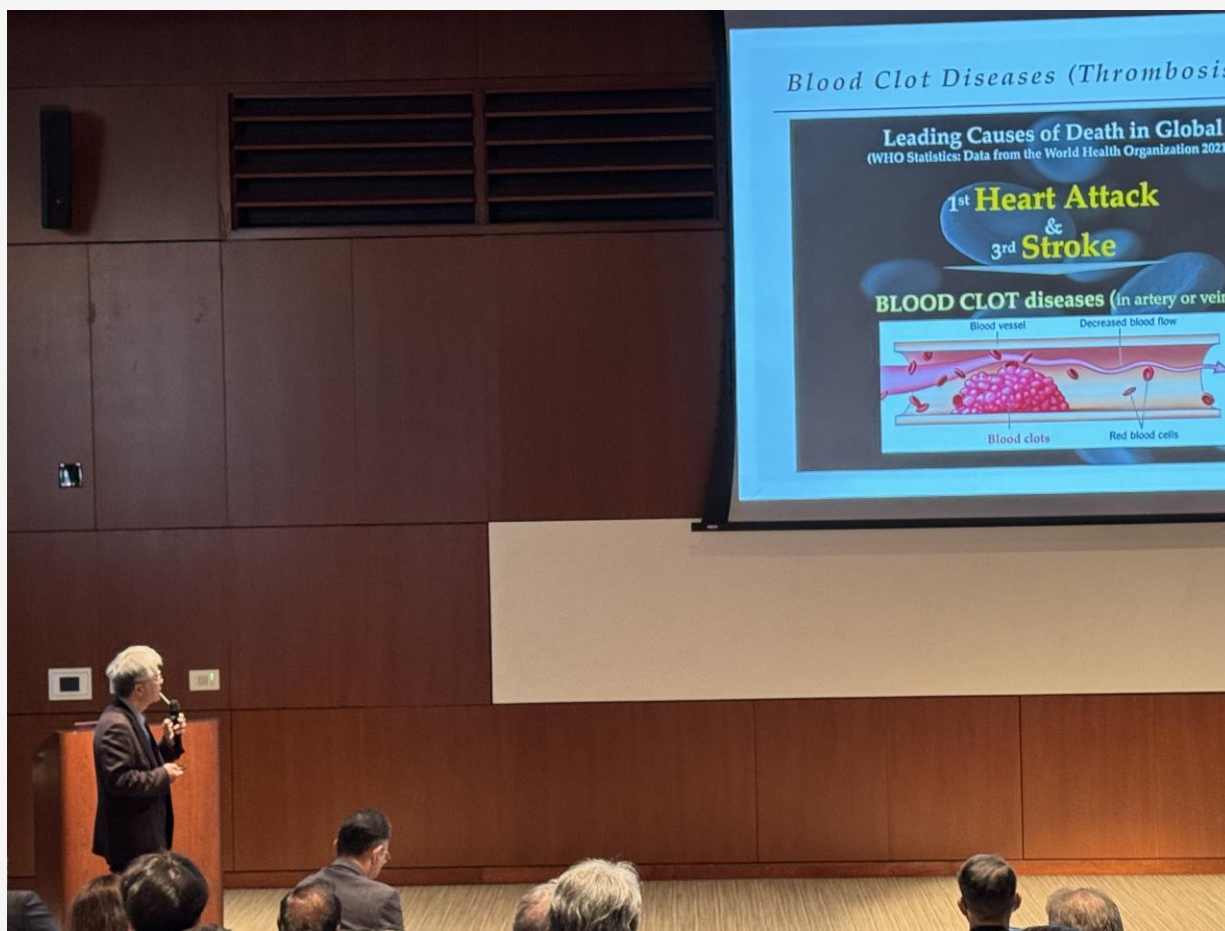


事業領域および獲得市場

※赤字文字はアプローチ可能と想定する市場規模

	医療分野			ヘルスケア (健診・人間ドック向けオプション検査)
	抗血栓治療薬モニタリング用 SMAT®体外診断薬	救急医療検査 (POCT)用 SMAT®体外診断薬	希少疾患を対象としたスクリーニング (血友病) SMAT®体外診断薬	
日本	80億円 ※15%対象 最大536億円 (月1@2,000円) ※8.3億処方/31=26.8百万検査数	219億円 ※50%対象 最大437億円 ※令和3年患者数874万人 (65歳以上、約62%) @5,000円	0.72億円 ※100%対象 ※患者数4,000人×年3回=12,000検査 @6,000円	46.9億円 ※10%対象 最大469億円 ※受診者313万人@15,000円
米国	301億円 ※15%対象 最大2,010億円 (月1@6,000円) ※患者数2.5倍として国内処方数より算出	875億円 ※50%対象 最大1,750億円 ※令和4年患者数1750万人 (特定症状および65歳以上) @10,000円	10.8億円 ※100%対象 ※患者数30,000人×年3回=90,000 検査@12,000円	
合計	1,533億円 ※最大約5,200億円市場規模			

第6回京都ライフサイエンスショーケース



ベンチャーだからこそ色々なことに挑戦



血栓症は予防できる時代へ



震災関連死の予防

健康寿命延伸

血栓症の撲滅

熊本から新たな検査技術を生み出して
血栓症を克服した社会を作ること



THANK YOU



Beyond the Laboratory Blood Clot Tests